

# かごしま つるまる じょうあとそうごうあんない 鹿兒島（鶴丸）城跡総合案内

Kagoshima (Tsurumaru) Castle Ruins General Information

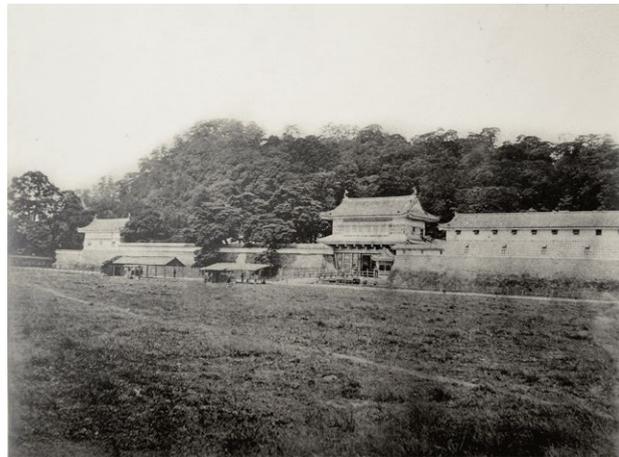
가고시마(쓰루마루) 성터 종합안내

鹿兒島(鶴丸)城址综合指南

鹿兒島(鶴丸)城址綜合指南

かごしま つるまる じょう  
鹿兒島（鶴丸）城は山から平野にかけて城を築く  
「平山城」でした。藩主の居所（居館）は城山を背  
にして建てられ、居所を中心に海側に向かって城下  
町が築かれました。

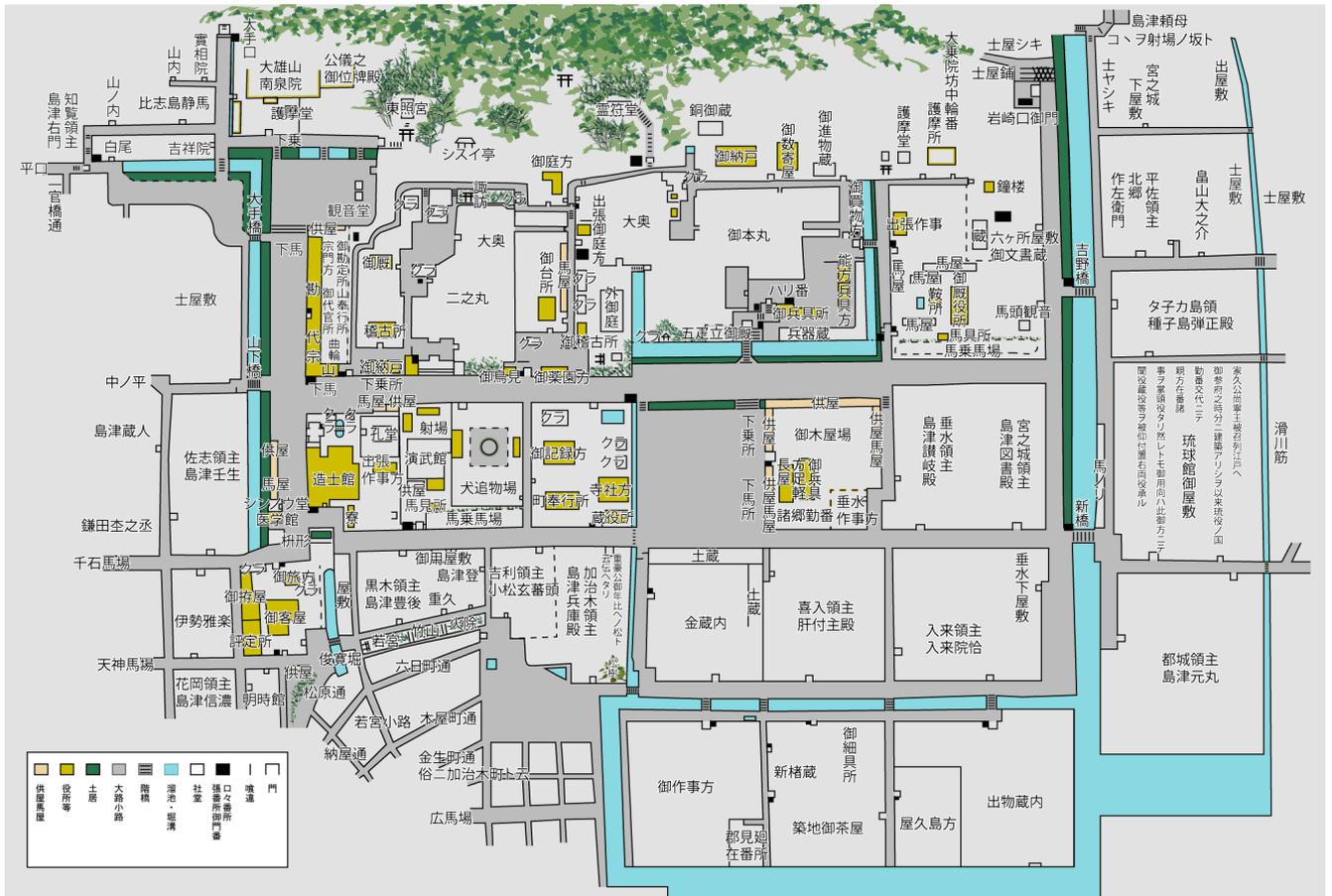
築城された頃（慶長6年：1601年）、この城の軍  
事機能の中核は城山しろやまにあり、行政機能の中核は居所  
に置かれました。また、藩の政治を行う役所の一部  
は居所以外にも置かれていました。



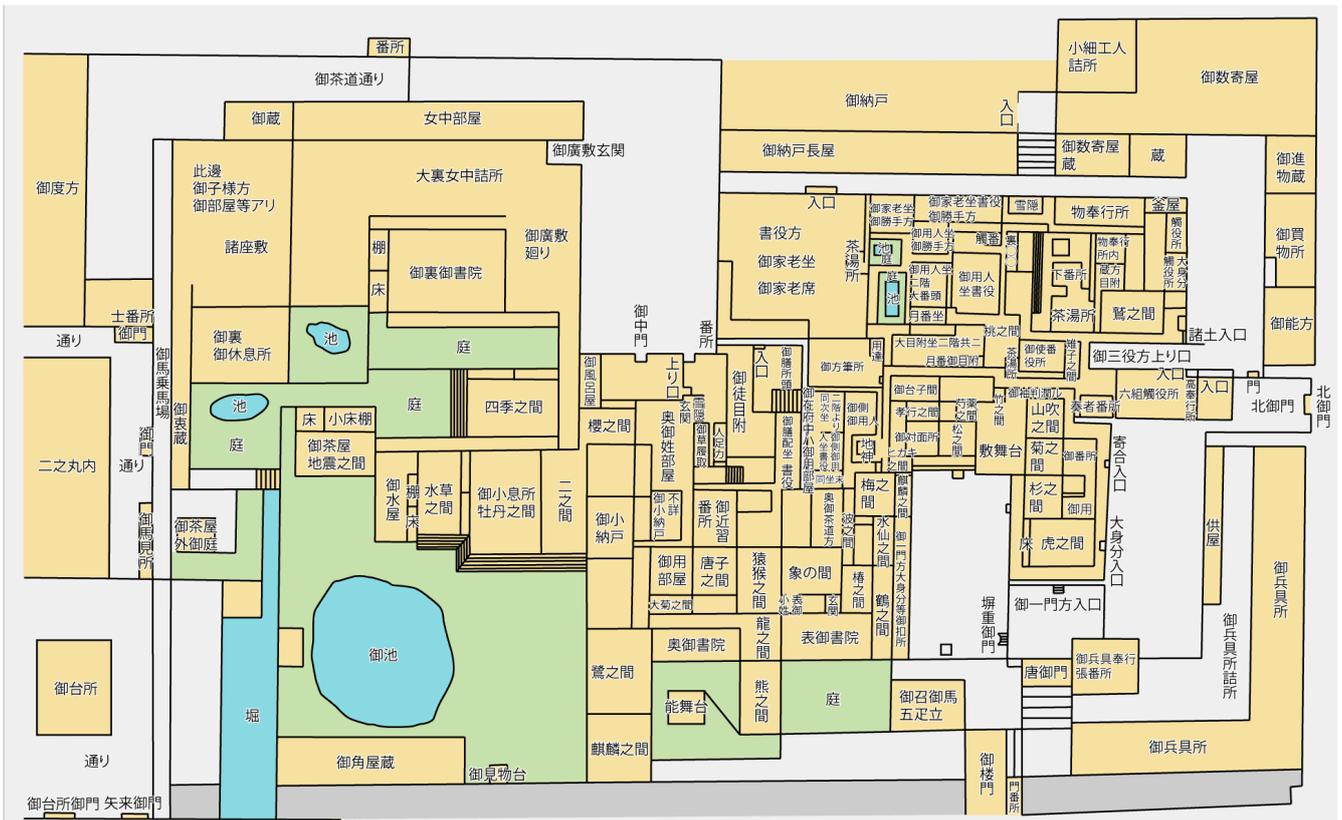
▲ 明治5(1872)年の鹿兒島（鶴丸）城



かごしま つるまる じょう 鹿兒島（鶴丸）城の本丸は、<sup>ちんぜいちんだい</sup> 廃藩置県後の明治5(1872)年に、鎮西鎮台の分営となり、翌6(1873)年12月、失火によって焼失しました。鹿兒島（鶴丸）城の変貌と殿舎の荒廃を嘆いた元薩摩藩士成尾常矩は、<sup>なるおつねのり</sup> 城周辺の見取図（「成尾常矩城下絵図」）と本丸間取図（「成尾常矩指図」）を作成しました。



かごしま つるまる じょう なるおつねのり じょうかえす  
 ▲ 鹿兒島（鶴丸）城周辺の見取図（「成尾常矩城下絵図」）



かごしま つるまる じょうほんまるまどりず なるおつねのり  
 ▲ 鹿兒島（鶴丸）城本丸間取図（「成尾常矩指図」）